

News Release

プルデンシャル生命保険株式会社

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー
http://www.prudential.co.jp



2015 年 12 月 10 日

プルデンシャル生命保険株式会社

児童養護施設「高風子供園」に社内表彰賞金 1 万ドルを寄付

～施設の備品購入に活用～

プルデンシャル生命保険株式会社(代表取締役社長兼 CEO 一谷 昇一郎)は、児童養護施設「高風子供園」(神奈川県横浜市中区、高橋理恵施設長)に1 万ドルを寄付します。当社では、3,400 人を超えるライフプランナー(営業社員)の中から創業者の名を冠した「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」の受賞者を毎年1 人選定し、1 万ドルの寄付先を選定する権利を贈っています。今年度受賞者の谷戸浩一(横浜支社 エグゼクティブ・ライフプランナー)は、横浜支社がボランティアを実施している「高風子供園」を寄付先に選定しました。

谷戸が所属する横浜支社では、2015 年夏より月1 回程度、社員が園の子どもたちと一緒に遊ぶボランティアを行っています。受賞にあたり、「本来は親から守られるべき子どもたちが虐待などで親と暮らせない状況にある。子どもたちの養育のために活用して欲しい」と「高風子供園」への賞金の寄付を決めました。

12 月7 日に「高風子供園」で開催された贈呈式では、谷戸が高橋施設長に目録を手渡しました。高橋施設長からは、「大きな金額をご寄付いただき感謝いたします。幼児用の家具の購入や、将来の建て替え費用の一部に充てさせていただく予定です」と御礼の挨拶がありました。



「高風子供園」高橋施設長に目録を手渡す、当社横浜支社 谷戸(右)

■「坂口陽史ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について

プルデンシャル生命の創業者であり、米国プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険事業の育ての親である故・坂口 陽史を偲んで、2002 年に創設された賞です。毎年、日本を含む世界9カ国の営業社員の中から、もっとも良き手本となった営業社員各1 名に対して贈られています。「業績」に加え、「契約継続率」「コンプライアンス」「社会貢献度」などが評価項目となります。同賞では、受賞者の指定する慈善団体に1 万ドルを寄付しています。

以上